

2018年2月26日

## 「健康経営優良法人～ホワイト500～」に連続認定

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、社長：松井徹）は、経済産業省と日本健康会議の認証制度「健康経営優良法人2018」で、大規模法人部門「ホワイト500」に認定されましたのでお知らせいたします。同部門が始まって以来、2年連続の認定となります。



2018  
健康経営優良法人  
Health and productivity  
ホワイト500

「健康経営優良法人」公式ロゴマーク

「健康経営」とは従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する取り組みです。

健康経営優良法人認定制度は、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の活動をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業などの法人を認定するものです。

住友理工は昨年に引き続き、健康経営優良法人ホワイト500に認定されました。

### ＜当社の具体的な取り組み＞

当社は、従業員の健康管理は会社の重要な役割であると考え、ヘルスケア室を設置し、各拠点、関係者協力のもと、以下の健康増進活動を行っています。

#### ① メンタルヘルスの取り組み

- ・ 階層別、職場におけるメンタルヘルス不調の未然防止研修を実施
- ・ 「活き生き5（いきいきファイブ）」の名称で働き方改革を推進（労働時間の適正化、有給休暇取得の促進、定時退社の日の順守などワークライフバランスの確保を課題とし、人事部門をはじめとする関係部署と協働）

- ストレスチェック集団分析結果の社内展開と職場改善活動、職場改善のリーダー育成のためのファシリテーター研修を実施

## ② 健康増進活動など

- グループで生活習慣病予防に取り組む「住友理工スマートクラブ（SSC）」を、同一職場を対象に展開
- 定期健康診断時に、当社製品である胸骨圧迫 訓練評価システム「しんのすけくん」を用いた心肺蘇生訓練を実施
- 消防署と連携し、社内で定期的に心肺蘇生法研修を実施

## ③ 受動喫煙、禁煙対策

- 労使一体となって受動喫煙・禁煙対策に取り組み、屋内喫煙所を閉鎖
- 社内診療所における禁煙外来を開始
- 毎月 22 日（「スワンスワンの日」）に継続的な禁煙サポート（看護職が喫煙所で禁煙勧奨）を推進

当社は、従業員の健康保持・増進の取り組みが従業員の活力や生産性の向上など、組織の活性化にも大きく影響するものと捉え、企業の経営指標に据えて積極的な活動に取り組んでいます。今後も、従業員一人ひとりが心身ともに健康で、いきいきと働くことができるよう健康増進活動を推進してまいります。

以 上

## ■ 経済産業省ホームページ

「健康経営優良法人 2018 認定法人が認定されました！～大規模法人部門 541 法人、中小規模法人部門 775 法人を認定～」

<http://www.meti.go.jp/press/2017/02/20180220003/20180220003.html>

--- 住友理工について -----

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制動音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、エレクトロニクス、インフラ、住環境・健康介護の各分野でも事業を展開しています。23ヶ国106拠点に広がるグローバルネットワークを活用して、世界中の人々に安全・安心・快適を提供する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先  
**住友理工株式会社**

広報部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail [kouhou@jp.sumitomoriko.com](mailto:kouhou@jp.sumitomoriko.com) <http://www.sumitomoriko.co.jp/>